

第4回東公園一帯整備基本構想策定協議会 議事概要

日 時 令和7年12月16日（火）午後3時～4時20分
 場 所 津島市立図書館2階小集会室
 出席委員 内藤会長、岡田委員、兼子委員、松本美智子委員、秀徳委員、植田委員、
 余郷委員（代理：渡邊専務理事）、伊藤二三男委員、林委員
 欠席委員 垣見副会長、鈴木委員、松本幸正委員、田中委員、渡辺委員、飯田委員

次 第

1. あいさつ

内藤会長：構想についての協議会も佳境に入ってきた。委員のみなさまには忌憚のないご意見を頂戴したい。

浅井教育長：協議会が進むにつれて具体的な内容となってきた。何を指して何を作っていくのか委員のみなさまには意見をいただきたい。

2. 議題

①東公園一帯整備基本構想について

②今後のスケジュールについて

議事録（要旨）

議題 ①東公園一帯整備基本構想について

資料1 東公園一帯整備基本構想（案） 概要版

資料2 東公園一帯整備基本構想（案）

事務局説明	
資料をもとに東公園一帯整備基本構想について説明した。	
主な意見及び質疑応答	
内藤 会長	前回の協議会では施設配置案について4案を提示していたが、なぜ一体整備型の1案に絞ったのか。その経緯を説明してほしい。
事務局	2案に絞る予定であったが、実現性を踏まえて1案に絞った。早期に実現可能な案を選択した。
浅井 教育長	この1案のメリットは何か。
事務局	既存のインフラを最大限利用でき、総合体育館や屋内プールは新たに用地を取得しなくても建設に着手でき、早期に実現しやすいと考えている。
兼子 委員	色々な大会の会場として利用しているが、新たに施設を建設すると利用者も当然増えるが、交通インフラについてどのように考えているか。

事務局	駐車場を現状の２倍確保することで混雑緩和を図っていきたい。
内藤 会長	資料２の施設配置方針について、「イベントが開催できる屋根付きの施設を配置します。」は新設屋内施設に記載したほうが良いのではないかな。
事務局	修正します。
秀徳 委員	総合体育館と屋内プールを別々で建設するのと一体で建設するのでは利用者の利便性に違いは出てくるか。
事務局	一体で建設したほうが設備や建設費のコストは下がると考える。受付の一元管理など利便性向上をつなげる方策を検討していく。
余郷委員	構想ができると市民の期待度が上がると思うが、今後民間事業者とのサウンディングの中で建設できない施設が出てくる可能性はあるのか。
事務局	構想策定後に基本計画を策定する予定をしており、その中で民間事業者とのサウンディングも行う。構想では、建設するすべての施設を記載している。サウンディングで民間事業者と共に、建設に向けてより良い形となるように進めていく。
浅井 教育長	個別施設について、基本的な考え方や言い回しが気になる。関心が高い部分だと思うので、分かりやすい表現にしてほしい。
事務局	修正します。
岡田 委員	遊具広場に子どもが楽しめる遊具を選定してほしい。
事務局	基本計画の段階で検討する。
松本美智子 委員	総合体育館に災害時の物資の備蓄倉庫を作ってほしい。また、太陽光発電や自家発電など有事の際に安全に利用できるような配慮はしてほしい。
事務局	防災の観点は、構想を策定する上で非常に重要な言葉だと考えている。文言の追加を検討する。

議題 ②今後のスケジュールについて

事務局説明	
次第をもとに今後のスケジュールについて説明した。	
主な意見及び質疑応答	
全委員	了承した。

３．その他

（事務局）次回の協議会は、令和８年１月３０日（金）午後２時から津島市役所４階大会議室で開催を予定している。

以上